人の動きが回復するも マンパワー追い付かず

内閣府、8月のウォッチャー調査

内閣府はこのほど、景気ウォッチャー調査の8月分を公表した。同月の景気の現状判断DIは前月比0・8ポイント減の53・6。小売関連が上昇も、サービス関連、飲食関連が低下した。観光関係者から「人の動きがコロナ前に回復するも、宿泊業でマンパワーが追い付かない」などの声が上がっている。

調査は地域の景気の動きを観察できる業種の人々に、3カ月前と比較した景気の現状と、2～3カ月先の景気の先行きについて、「良い」「どちらともいえない」「やや悪い」など5段階で判断してもらい、結果を数値化したもの（季節調整値）。

現状DIは小売関連が前月比0・7ポイント増の54・3。サービス関連は同1・7ポイント減の55・8、飲食関連は同3・2ポイント減の52・6と低下した。

全国12地域別では北海道、東北、南関東、北陸、近畿、中国の6地域で上昇した。東北が3・8ポイント増（54・0）と最も上昇幅が大きかった。沖縄は4・6ポイント減（57・7）と低下幅が最も大きかった。

景気の先行きDIは前月比2・7ポイント減の51・4。サービス関連、飲食関連、小売関連の全てが低下した。

全国12地域別では沖縄のみが上昇した。

景気判断理由について、観光関係の主な回答は次の通り。

「夏祭り効果により人の動きも新型コロナウイルス感染症発生前の水準に回復している。観光関連、宿泊業では客足回復にマンパワーが追い付かないケースも散見される」（現状、やや良、東北、金融業）。

「お盆時期の台風は結構な影響が出たものの、外国人客の来訪も右肩上がりで、日帰り客のほか、宿泊者の割合も増えてきている」（現状、やや良、北関東、旅行代理店）。

「夏休み、特に、お盆の入込数は、新型コロナウイルス感染症発生前かそれ以上のにぎわいがみられた」（現状、やや良、甲信越、観光名所）。

「観光を含めた飲食業や宿泊業などでは、新型コロナウイルス感染症対策が緩和され、会食機会やインバウンドを含めた観光客の増加で改善傾向にある。製造業では部品不足が改善され、出荷数量が増加傾向にある」（現状、やや良、北陸、金融業）。

「お盆の繁忙期に台風が接近した影響で、3日程度はキャンセルが増えたが、お盆期間全体では前年よりも来客数は増えている」（現状、良、近畿、観光型旅館）。

「夏休みということもあり、ファミリー等で1室当たりの利用人数が増加し、単価上昇につながっていることに加え、インバウンドの個人客、団体客も継続して好調である」（現状、やや良、中国、都市型ホテル）。

「秋冬についても計画通りの集客状況になっていることから、今後も好調なまま推移する」（先行き、不変、北海道、観光型ホテル）。

「国内旅行は既にオーバーツーリズムであり、販売したくても宿泊施設や航空機が混み合い、供給不足の影響で予約が取りにくい」（先行き、不変、南関東、旅行代理店）。

「8月の勢いとまではいかないと思うが、9月以降も皆コロナ疲れの反動で、動きが良くなる。秋以降、年末の忘年会等の引き合いも出始めている」（先行き、やや良、甲信越、都市型ホテル）。

「中国からの渡航解禁で9月の大型連休等に期待したいが、為替・金利および外政の影響からプラスマイナスゼロと見込む」（先行き、不変、東海、高級レストラン）。

「国内では紅葉シーズンの個人・団体旅行の需要が増加すると予想される。加えて、海外旅行需要が現在よりも増加することに期待している」（先行き、やや良、九州、旅行代理店）。

「旅行シーズンに入ることで、海外からの渡航客など、観光での来店数増加が予想される」（先行き、良、九州、都市型ホテル）。

「今まではコロナ禍の閉塞（へいそく）感から、多少高くても一度は旅行へというマインドになっていた。インバウンド需要も高まる中、航空券、宿泊代などの値上げが続き、旅行需要も落ち着きだすと考える」（先行き、不変、沖縄、旅行代理店）。

TPは21ヵ月連続増

特定サービス産業の売上高　7月速報

経済産業省はこのほど、特定サービス産業動態統計調査の7月分速報を公表した。対個人サービス業の趣味・娯楽関連5業種の売上高は、遊園地・テーマパーク（TP）など4業種が前年同月比増加。ゴルフ練習場のみが減少した。TPは49・6%増の666億590万円と、21カ月連続で増加した。

TPの内訳は、入場料金、施設利用料金収入が47・9%増加。入場者数は一般が27・9%、団体が8・6%それぞれ増加し、全体で27・5%増加した。

ゴルフ場は5・3%増の103億2700万円と2カ月連続で増加。利用料金収入が5・6%、利用者数が0・4%それぞれ増加した。

ボウリング場は16・8%増の15億7500万円と21カ月連続で増加。利用者数が10・6%増加した。

パチンコホールは8・7%増の2426億8500万円と13カ月連続で増加した。

ゴルフ練習場は8・6%減の26億8500万円と9カ月連続で減少した。

対個人サービス業の教養・生活関連5業種の売上高はフィットネスクラブ、葬儀業の2業種が前年同月比増加。結婚式場業、外国語会話教室、学習塾の3業種が減少した。

旅館増、ホテルが減

7月の第3次産業活動指数

経済産業省が15日に公表した第3次産業活動指数（2015年＝100）の今年7月分は、宿泊業が前月比1・7%減の116・2。このうち旅館が9・7%増の80・5、ホテルが1・4%減の140・1だった。

第3次産業活動指数全体は前月比0・9%増の101・8。「総じてみれば第3次産業活動は持ち直している」（同省）。

指数はサービス業など第3次産業に属する業種の生産活動を総合的に捉えたもの。

ほかの業種を見ると、旅行業が9・0%増の70・5。このうち国内旅行が13・6%減の78・3、海外旅行が41・9%増の66・0、外人旅行が6・4%減の138・0。

遊園地・テーマパークは1・8%減の88・0。航空旅客運送業は15・6%減の89・7。道路旅客運送業は1・6%減の80・4。

これらを合わせた観光関連産業全体は1・1%減の98・4。

中小企業が下降超　来期は上昇超に

7～9月の景況判断　内閣府など調査

内閣府、財務省は13日、法人企業景気予測調査の7～9月期分を公表した。同期の景況判断BSIは、大企業が5・8、中堅企業が6・1と上昇超、中小企業がマイナス5・5と下降超になった。来期（10～12月期）の見通しは、大企業、中堅企業、中小企業の全てが上昇超。来年1～3月期は中小企業が再び下降超となる見通し。

BSIは、自社の景況が前期と比べて上昇と回答した企業割合から下降と回答した企業割合を引いた値。

企業の4割がSNSを活用

帝国データ調査

帝国データバンクが今月行った企業におけるSNSのビジネス活用動向アンケートで、社外へのPR・広告媒体としてSNSを活用している企業割合が40・8%。活用しているSNS媒体は「Instagram（インスタグラム）」が21・0%とトップだった。

リレバンサミット開催「観光×金融」を展望

諏訪信金

諏訪信用金庫（長野県、田中輝明理事長）は9月6日、諏訪市内で「SUWAリレバンサミット2023」を開いた。観光をテーマに、3部構成で地元企業の経営者らを交えて諏訪地域の活性化や未来について展望した。

リレバンサミットは今年で4回目。会場は国の重要文化財指定の温泉施設「片倉館」。田中理事長は冒頭「コロナ前とは違った価値観の日常が訪れ、さまざまな知恵や工夫が今まで以上に必要。製造業と並んで柱の観光・サービス業にスポットを当てて、諏訪の未来やこれからを発見する機会に」とあいさつした。

基調講演には、ツトム経営研究所の森下勉所長が「観光×知的資産経営＝～価格から価値へ～」を題目に登壇。技術や人材、組織力など企業が持つ目に見えない強みである知的資産を経営に生かすためのポイントや事例などを説明。顧客利便価値を知り、企業発展の方向性などのヒントを探る重要性も言及した。

第2部では、三つの旅館を経営する合資会社親湯温泉の柳澤幸輝代表が講演。コロナ禍で3期連続黒字を実現した秘訣（ひけつ）について、マーケティング戦略やマネジメントのポイントなどを踏まえて解説した。

第3部のパネルディスカッションは、共同通信社の橋本卓典氏をファシリテーターに、諏訪地域の旅館・ホテルで活躍する3人の女将・代表が参加。日頃大切にしていることや、諏訪地域の観光への期待などについて話し合った。

（記事提供・日本金融通信社＜ニッキン＞）

消費者の食の志向「経済性志向」が大きく上昇

日本公庫調査　「卵」「乳製品」で値上げ感じる

日本政策金融公庫はこのほど、半年に1回行っている消費者の食に関する意識調査の7月分を公表した。食に関する志向（複数回答）は「経済性志向」が前回調査（1月）から大きく上昇。前回まで連続で低下していた「健康志向」も上昇した。食品の値上げに対する意識は、特に「卵」「牛乳・乳製品」で「値上げを感じる」とする割合が高くなっている。

食に関する志向は「経済性志向」「健康志向」「簡便化志向」が三大志向となっている。「経済性志向」は前回調査から4・2ポイント上昇の42・5%と、最も多くの人が挙げた。

「健康志向」は2・5ポイント増の42・3%。前回まで3半期連続で低下していたが、今回は上昇に転じた。「簡便化志向」も0・7ポイント増の35・9%と上昇した。

半面、「国産志向」は3・7ポイント減の12・8%、「地元産志向」は3・0ポイント減の4・8%と低下した。

最近1カ月以内に購入した生鮮・加工食品のうち、値上げを感じる品目は、18品目全てが昨年7月調査から割合が高くなっている。

特に「卵」が47・9%から88・5%、「牛乳・乳製品」が46・5%から78・8%と、上昇幅が大きい。

このほか高い割合を示しているのは「パン」（79・8%）、「菓子」（73・6%）、「精肉」（71・0%）、「めん類」（70・1%）など。

新型コロナ拡大を経た現在の農林水産物、食品の購入方法の以前からの変化も聞いた。利用機会が増えた手段は「インターネットを利用して購入」が18・4%と最も多く、以下「量販店・スーパーを利用して購入」（12・7%）、「飲食店等のテイクアウト・持ち帰りを利用して購入」（12・3%）となった。

利用機会が減った手段は「コンビニを利用して購入」（15・8%）、「量販店・スーパーを利用して購入」（8・3%）、「ドラッグストアを利用して購入」（7・8%）など。

地方再生・創生論 325

日体大理事長　松浪健四郎モノ申す

脱炭素化へ「下水熱」の活用を

時間のある時は各種の印刷物に目を通す。ボンヤリと物を考えることのできない性格だから、活字がないと寂しく感じる。で、各政党の機関紙にも目を配る。最近、自民党の『自由民主』が面白い。岸田政権になって、「新しい資本主義の扉」なるコラムが特筆すべき読み物になっている上、新しい法律や知識、事象について教えてくれるのだ。

「新たなエネルギー・下水熱」（令和5年7月25日号）という大見出し、省エネ・脱炭素化に大きな期待、と書かれている。

「下水熱」とは、あまり耳にしないが、令和2年12月に政府が策定した「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」にも、その利用推進が明記されているという。「地下熱」についての若干の知識があるとはいえ、「下水熱」についての知識は私には皆無だった。

物が腐敗すると、悪臭とともに熱を生むことは、生活体験上、身に覚えがあるが、この下水の熱を利用するという発想に頭が下がる。太陽光や地中熱等の再生可能エネルギーの仲間に「下水熱」を加える政府、その利用推進が成長戦略の一端となっていて、全国各地で官民が取り組んでいるという。「下水熱」が利用できるのであれば、そのメリットは大きいばかりか、脱炭素に期待できる感じがする。

下水の水温は、大気に比べ年間を通して温度変化がなく安定しており、「夏は冷たく、冬は暖かい」という特徴がある。この温度差を利用した熱エネルギーを「下水熱」という（自由民主）らしい。爆発的なエネルギーにはならないが、温度差エネルギーを利用できるのは、今まで思考しなかっただけに朗報である。たとえ、わずかな熱量であっても近代科学の力は、それを有効利用できるようにするほど進歩している。

砂漠の地の燃料は、家畜（牛、馬、ラクダ等）のふんである。ふんを乾燥させて燃料として用いる。高温にはならないが、料理や暖をとるには十分である。砂漠地帯にあっては、利用できるものは無駄にせず活用している。

「下水熱」の活用は、再生可能エネルギーとして注目されるようになったが、今まで私たちは考えもしなかったのである。科学の発展もあるが、何でも利用しようとする姿勢が求められているのは申すまでもない。

下水は日々の生活で安定的かつ豊富に存在する。この熱（温度差）エネルギーをヒートポンプ等で活用することによって、省エネルギーと脱炭素化が期待されているのだ。下水処理場付近での限定的な利用にとどまっていたが、平成27年に下水道法が改正された。民間事業者による下水道管内への熱交換器の設置に関する規制が緩和されたため、下水処理場から遠く離れた場所においても下水熱の利用が容易になったことを知っておかねばならない。

愛知県豊橋市の農業法人では、下水熱を利用して農業用ハウスで作物を栽培している様子が報じられている。また、札幌市では、下水熱を用いて路面融雪（ロードヒーティング）の実証実験の様子も伝えられている。下水管の熱で温めるパイプを敷くと、雪が解けるという。工夫次第では、この下水熱をさらに活用できるに違いない。地域によっては、活用の幅や種類は異なろうが研究する必要がある。

国土交通省では、行政や民間事業者による下水熱の活用拡大を推進するため、取り組みの事例等をまとめたマニュアルを作成した。各自治体は、この資料を入手して、下水熱の活用について考える必要がある。下水処理場だけではなく、下水道管を用いて熱交換器の設置を検討し、今まで活用しなかった新しいエネルギーに挑戦していただきたい。

私たちは、脱炭素化のために、下水熱の活用を急ぐべきである。農業、寒冷地での路面融雪、空調の動力削減等、研究に取り組んでほしい。まず、自治体がリーダーシップを発揮し、民間業者を巻き込んで下水熱を利用すべきだ。

（参考『自由民主』令和5年7月25日号、自由民主党新聞出版局）

経営

第37回「にっぽんの温泉100選」「人気温泉旅館ホテル250選」　投票受付中

アレもコレも当たります！

オンライン投票はこちらから！

第37回「にっぽんの温泉100選」「人気温泉旅館ホテル250選」に投票してくれた方々に、今年も協賛企業・団体がたくさんの賞品を提供してくれました。どれもオリジナル色あふれる素敵な品ばかりです。お好みのものが当たると良いですね。
投票されていない方もまだ間に合いますので、10月末までにぜひ投票を！　12月18日号では、お待ちかねの「にっぽんの温泉100選」や「人気温泉旅館ホテル250選」を大々的に発表するとともに、賞品当選者をすべてお知らせしますので、お見逃しなく。

今年もこんな素敵な賞品を用意しました

第37回「にっぽんの温泉100選」「人気温泉旅館ホテル250選」

●主催　観光経済新聞社
『にっぽんの温泉100選』『人気温泉旅館ホテル250選』実行委員会

●後援（予定）
観光庁　環境省
（一社）日本旅行業協会　日本政府観光局（JNTO）　（一社）日本旅館協会　（一社）全国旅行業協会　（一社）日本温泉協会　全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会　（公社）日本観光振興協会　（公財）日本交通公社

賞名	賞品名
旅行読売出版社賞	月刊「旅行読売」最新号
群馬県観光物産国際協会賞	「ぐんまのこけし」と「ぐんまちゃんタオル」
浅間酒造観光センター賞	純米大吟醸「禮（れい）」
下呂温泉 水明館賞	下呂温泉 水明館 臨泉閣ペア宿泊券
母畑温泉 八幡屋賞	母畑温泉 八幡屋ペア宿泊券
はとバス賞	2階建てオープンバス　ペア乗車券
最上高湯 善七の湯賞	善七乃湯 温泉ミネラルウォーター（24本入）
蔵王温泉 蔵王四季のホテル賞	蔵王四季のホテルペア宿泊券
飛騨高山賞	グラス
いぶすき秀水園賞	「利右衛門さんの梅酒」と「秀水」セット
みなかみ町観光協会賞	書籍「みなかみ18湯」上下巻セット
天童温泉 天童ホテル賞	天童ホテルペア宿泊券
銀山温泉 仙峡の宿銀山荘賞	仙峡の宿銀山荘ペア宿泊券
四万温泉協会賞	四万温泉美人セット（りんご屋さんのボディソープ、温泉ミスト、温泉せっけん、温泉ウェットティッシュ、温泉リップ）
石川県県民ふれあい公社賞	ホテルのときんぷらペア宿泊券
東京スカイツリー賞	東京スカイツリー期間指定券入場引換券
下呂温泉観光協会賞	下呂温泉宿泊利用クーポン券
中野うどん学校琴平校賞	讃岐巻物うどん
観光かごしま大キャンペーン推進協議会賞	薩摩焼　黒袖もん、白袖もん桜島カップ（2個セット）

賞名	賞品名
別府みょうばん温泉湯の里賞	薬用入浴剤湯の花とコスメセット
アパグループ賞	アパ社長カレー（30個入り）
鹿沼市観光協会とニューサンピア栃木賞	鹿沼温泉「華ゆらり」（ニューサンピア栃木）の入浴券と屋台のまち中央公園「彫刻屋台展示館」と「川上澄生美術館」の共通入館券セットをペアで
新日本コンピュータサービス賞	NECタブレット（10.1インチ　LAVIE Tab T10）
指宿白水館賞	森伊蔵（4号）
鳥取砂丘会館賞	らっ佃（らっきょうの皮でつくった佃煮）
鶴の湯温泉賞	鶴の湯温泉ペア宿泊券
北門屋敷賞	萩焼夫婦湯呑
石川県観光連盟賞	加賀友禅 風呂敷（正絹）
（公社）全国水利用設備環境衛生協会	災害備蓄用5年間長期保存パン「ロングキープブレッド」50本入り
東伊豆町観光協会賞	季節のみかん　みかん商品詰め合わせ
土湯温泉 水織音の宿	土湯温泉 水織音の宿
山水荘賞	山水荘ペア宿泊券
富岡市観光協会賞	富岡製紙場入場券&妙義ふれあいプラザ妙義温泉「もみじの湯」入浴券
鳥取県「カニの水揚量日本一!蟹取県ウェルカニ」賞	松葉かに処「焼きかにせんべい」三朝温泉源泉100%化粧水「三朝みすと」のセット

賞名	賞品名
グートラベル賞	トマロッソ　トマトジュース（2本入）
道後温泉賞	道後温泉セット（道後温泉特別ツアー、別館オリジナルタオル）
沼津市商工会戸田（へだ）支所賞	西伊豆 戸田（へだ）の逸品
近畿日本ツーリスト商事賞	ミキモトスキンケアセット
湯守　ホテル大観賞	湯守ホテル大観　別邸うらら　ペア宿泊券
群馬県東京事務所賞	群馬かりんとドーナッツ、三喜卵太郎ぐんまちゃんメープルケーキ、シルクミルク
リンレイ賞	リンレイ　ピカピカギフトセット
飲泉・自家源泉かけ流しの宿 観音温泉賞	飲む温泉観音温泉500ml（24本入）、特別純米酒観音温泉淡麗&芳醇セット（各720ml）、観音温泉コスメティックス フェイス&ボディソープ（700ml）&モイスチャーエッセンス（120ml）セット
諏訪観光協会賞	諏訪観光協会オリジナルサーモタンブラー（モンベル製）2個セット
平泉レストハウス賞	岩手 三陸銘菓「かもめの玉子」
ライオン賞	開運干支石けん「辰（う）」
伊那市観光協会賞	みはらしファーム収穫体験無料利用券（2枚）
あわら市観光協会賞	あわらおもてなしキャラクター湯巡権三グッズ
小田原鈴廣賞	謹上蒲鉾（紅白2本箱入）

賞名	賞品名
鶯宿温泉 ホテル森の風鶯宿賞	ホテル森の風鶯宿 ペア宿泊券
大和ミュージアム賞	大和ミュージアム・ペア招待券（常設展+企画展）
静岡県観光協会賞	静岡県名産品詰め合わせ
陽日の郷あづま館賞	陽日の郷あづま館 ペア宿泊券
アシアナ航空賞	アシアナ航空グッズセット（エアプレインモデル、折り畳み傘、バゲージタグ、ボールペン）
コーセートラベルリテール賞	雪肌精（化粧水、乳液、洗顔クリーム）
長門湯本温泉賞	山口県長門市の美味いものと長門湯本温泉の素セット
下呂観光ホテルしょうげつ賞	下呂温泉みすとセット（下呂温泉みすと、パック、ハンドクリーム、リップクリーム）
南三陸ホテル観洋賞	気仙沼名産ふかひれ姿煮入りスープと阿部長商店お楽しみセット
ホテル華の湯賞	磐梯熱海温泉 ホテル華の湯 ペア宿泊券
鹿児島県霧島市賞	霧島の温泉　特製「ゆ」パック&タオルセット
タヒチ観光局賞	タヒチ観光局オリジナルグッズ（エコボトル、エコバッグ、クリアファイル、ノート、ボールペン、コースター、タヒチの島々ガイドブック）

賞名	賞品名
サンフランシスコ観光局賞	サンフランシスコ観光局100%ソイワックスキャンドル、サンフランシスコ観光局ロゴ入り犬用携帯カップ、サンフランシスコ近代美術館トートバッグ
豪州ノーザンテリトリー政府観光局賞	豪州ノーザンテリトリー政府観光局オリジナルグッズ（ビーチタオル、トートバッグ、トラベルケース）
ニセコビレッジ賞	ニセコビレッジ オリジナルタオル（カラビナフック付きゴルフ用タオル）
日光市観光協会賞	日光市内宿泊券、日光市オリジナル手ぬぐい
草津温泉観光協会賞	草津温泉宿泊券（草津温泉旅館組合加盟旅館約100軒で利用可能）
やまがた女将会賞	やまがた女将会会員の宿 宿泊補助券
埼玉県物産観光協会賞	岩崎製麺「埼玉名物肉汁うどん（乾麺）」
名湯一門高見屋グループ賞	蔵王温泉JURINペア宿泊券
公共の宿伊豆まつざき荘賞	伊豆まつざき荘ペア宿泊券
あつみ温泉たちばなや賞	あつみ温泉たちばなやペア宿泊券
最上峡芭蕉ライン観光賞	最上川舟下り定期船ペア乗船券
諏訪温泉旅館協同組合賞	上諏訪温泉宿泊補助券
日本の宿 古窯賞	日本の宿 古窯ペア宿泊券
観光経済新聞社賞	書籍「5つ星の宿」